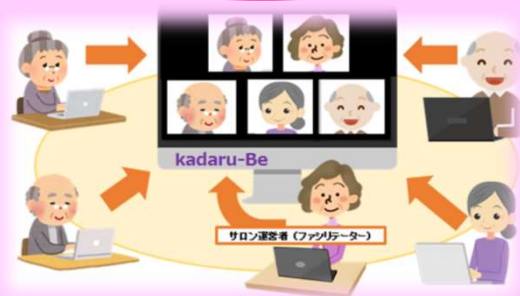


第1回 シニア×ICT・ヘルステックデバイス 体験交流会

高齢者の在宅生活を支えるテクノロジーニーズは急増していますが、シニア-DXバリアの課題もあり、高齢者自身が活用できるICT技術やヘルステックデバイスの開発が望まれています。

本体験交流会では岩手県内で研究・開発が進められている機器を紹介・体験し、開発者と利用者間の情報交換を通して、高齢者のニーズを生かした新たな機器開発につなげることを狙いとしています。開発企業や医療介護従事者のみならずシニア世代の皆様とご家族の方々も是非ご参加いただければ幸いです

参加無料 定員50名



2023年 2月18日 土 13:00~16:30

会場

アイーナ いわて県民情報交流センター 812会議室

対象

シニア世代の皆様、ご家族、医療・介護・福祉等従事者
自治体関係者、開発企業、研究者、学生 等

申込方法

要事前申込 先着50名 2023年2月10日（金）〆切
以下の①～③のいずれかの方法で申し込みをお願いします

方法① QRコードを読み取り、フォームへ入力してください

方法② 下記URLから、フォームへ入力してください

<https://forms.gle/ApM7ysrfvRyL2Ux16>

方法③ 電話での申し込み TEL 019-908-8007 (岩手医科大学衛生学公衆衛生学講座)



プログラム

- 13:00~ 基調講演『ICTを活用した健康な街づくり』 中込敦士 (千葉大学予防医学センター)
- 13:40~ 実践報告『遠隔通いの場 Kadaru-Be IOS』 高梨信之 (岩手県介護ロボット協議会、岩手医科大学衛生学公衆衛生学講座)
- 14:00~ シニアICT機器&ヘルステックデバイスの紹介と体験
- 15:40~ ニーズ&シーズ意見交換、まとめ

紹介・体験機器(予定)

- ・見守りサービスHachi (AP TECH株式会社)
- ・Kadaru-Be IOS (岩手県介護ロボット協議会)
- ・AIスピーカー服薬管理 (岩手県立大学)
- ・食事見守り用ウェアラブルシステム (岩手大学) ・嚥下機能評価システム (岩手大学)
- ・脳卒中リハビリロボット (株式会社 東北医工)
- ・軽度認知障害やフレイルの推定 (一関高専) ・骨盤底筋トレーニング機器 (一関高専)

【主催】 岩手県介護ロボット協議会 シニア×ICTヘルステックデバイス体験交流会実行委員会

【共催】 TOLIC、日本福祉工学会東北支部